

平成25年度の運営方針(案)について

平成24年10月
青森市企画財政部
競輪事業所

1. ミッドナイト競輪の本格実施について

- ◆1日あたりの売上額: **ミッドナイト競輪(F II)**で約**5,000万円** (日中開催(F II)が約3,300万円)
- ◆開催経費の圧縮 : **選手賞金の削減** (日中開催の出場選手89名に対し、ミッドナイト競輪の出場選手49名)
場内車券発売や警備、無料送迎ファンバスの運行が不要

メリット

収益性の改善

平成24年10月25日・26日の試行実施を経て、特に支障がなければ**平成25年度から年間10日間程度の開催**を予定。

(ミッドナイト競輪の収益性)

項目		1日あたりの利益			
		ミッドナイト競輪F II		青森通常F II	
		金額 (百万円)	売上比	金額 (百万円)	売上比
車券売上見込額	A	50.0		33.3	
控除率 25%	B	12.5		8.3	
JKA交付金	①	0.15	0.3%	0.10	0.3%
選手賞金	②	4.98	10.0%	7.66	23.0%
		【出場選手: 49名】		【出場選手: 89名】	
競技会委託料	③	2.56	5.1%	1.76	5.3%
インターネット電話投票委託料	④	0.45	0.9%	0.30	0.9%
分担金	⑤	1.20	2.4%	0.80	2.4%
その他開催運営費	⑥	1.50	3.0%	8.00	16.0%
(①~⑥の費用合計)	C	10.84	21.7%	18.62	47.9%
利益 B-C	D	1.66		-10.29	
売上額に対する割合 D/A	E	3.32%		-30.9%	

2. 重勝式車券発売の拡充について(その1)

- ◆重勝式車券とは、複数のレースを的中させる車券のこと。的中者がなかった場合、払戻金は次回に持ち越し(キャリーオーバー)となる。
- ◆投票方式は、「ランダム」と「セレクト」の2つの方式がある。
 - 「セレクト方式」・・・買い目を予想して車券を購入(競輪ファン向け) ⇒ 通常車券に近く的中しやすい。
 - 「ランダム方式」・・・買い目をコンピュータが自動的に選択し車券を購入(宝くじ感覚) ⇒ キャリーオーバーになりやすい。
- ◆青森競輪では、的中しやすく競輪ファンに人気のある「セレクト方式」のみを実施している。

「青森競輪・重勝式車券」内訳

		7重勝単勝式		5重勝単勝式
		(セレクト)	(ランダム)	(セレクト)
内容		後半7レースの各1着を 予想し投票		後半5レースの各1着を 予想し投票
1口の 投票金額	現行	100円	—	100円
	今後の予定	100円	200円	100円

(重勝式車券発売の収益性)

項目		1日あたりの利益	
		金額 (千円)	売上比
車券売上見込額	A	406.0	
控除率 25%	B	101.5	
JKA交付金	①	1.2	0.3%
競技会委託料	②	20.7	5.1%
インターネット発売委託料	③	44.7	11.0%
分担金	④	9.7	2.4%
(①~④の費用合計)		C	76.3 18.8%
利益 B-C		D	25.2
売上額に対する割合 D/A		E	6.2%

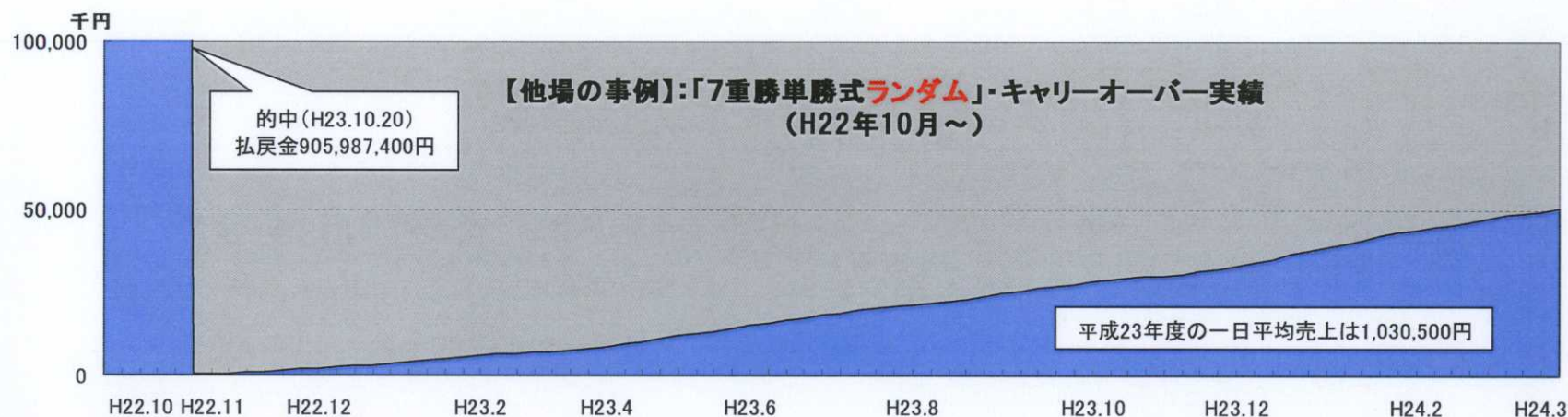
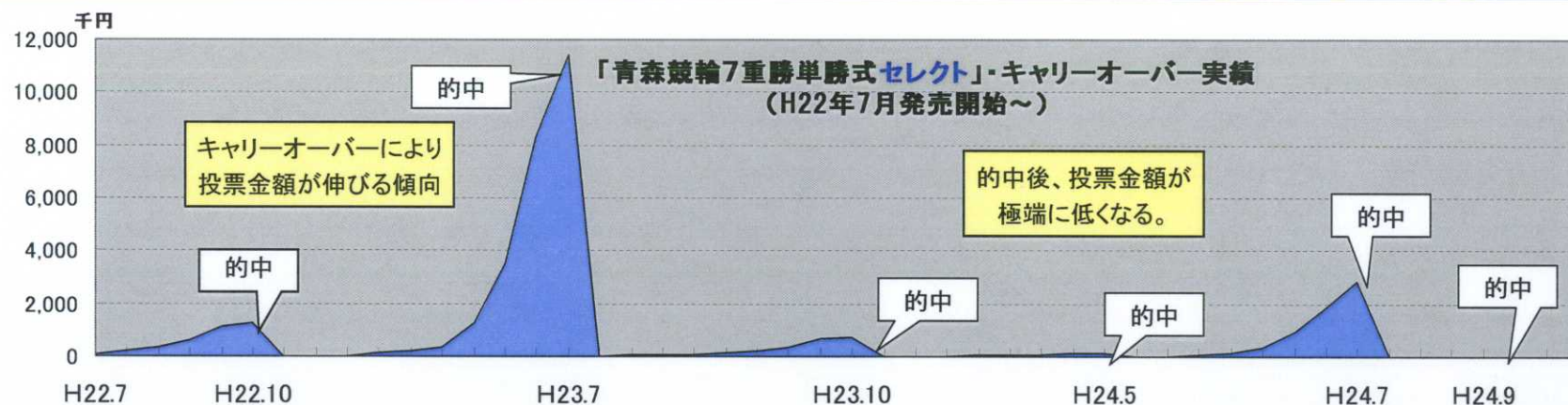
(数字は平成23年度)

重勝式車券発売の拡充について(その2)

青森競輪重勝式の現状・課題

【現状】 : 青森競輪が行っている「7重勝・5重勝単勝式セレクト方式(1口100円)」は、的中率が高いためキャリーオーバー額が低く、話題になりにくいいため、利用者が増えない状況となっている。

【今後の課題】 : キャリーオーバーになりやすい「ランダム方式(1口200円)」を導入し、知名度を高め利用者の拡大と収益の向上を図る必要がある。



※投票環境が整い次第、ランダム方式を導入

